



街とヒトの成長を見つめて1世紀

ワタケンだより

春号
2020年
No.56

特集

ブラワタケン～仙台城跡(青葉城)～

トピックス ■ 三嶋大社にて安全祈願を実施
新成人の抱負 ～西野啓太さん～
新入社員紹介 ～小林正紘さん～

ワタコラ 安全推進協力会より 金子副会長



SEK仙石原宿泊施設/箱根町

漫画看板に込めた思い

代表取締役 渡辺雄二

当社では、月に一度入社二年目までの若手社員を集めて、研修会を行なっています。ある回では、「顧客・近隣へのクレーム対応」についての研修を行ないました。その中で、工事現場で見られる「頭を下げている漫画看板」を題材に取り上げてみました。

この看板は、前回の東京オリンピックの頃出始めたようです。当初は深々と頭を下げ、迷惑を詫げる絵が主流だったようですが、現代では頭の下げ方が緩くなり、微妙に上目遣いになっていく絵が定番のようです。

いずれにせよ、悪いことをしているわけではないのに、何故頭を下げているのだろうか？誰でも、一度は不思議に思ったことがあるのではないのでしょうか。

私の解釈では、建設会社が工事を進めること自体が、廻りの方々の生活に影響を与え、迷惑を掛けるので、頭を下げ詫言っているのだと思います。

我々にとって工事を行なうことは仕事ですが、近隣、道路通

行者の方々にとっては、騒音、震動、通行止めなど、工事期間中迷惑、不便を掛けられ、一時的とは言え、日常の平穏な生活を乱されることは、紛れもない事実です。

業者側と関係第三者のこのような意識の違いが、ギャップを生み、往々にしてトラブルに発展することがあります。

それを防ぐ意味で、第三者の方々に対する申し訳ない気持ちを、あの漫画看板に託し、「当社の姿勢」として表現していることを、この研修で若手社員にも、理解してもらえたのではないかと思います。

当社では、より具体的にそのような思いを表すため、裾野市のゆるキャラ「すそのん」を活用した看板を作成し、現場に掲示しています。

当然ながら、漫画看板だけではなく、工事に関わる全ての人間が漫画看板に示された姿勢を共有し、「絵に描いた餅」にならないよう、具体的な行動で示さなければなりません。

それがクレームを未然に防ぎ、可能な限りクレームを小さくする秘訣だと思います。



作品 WORKS



中山分譲地/御殿場市



K邸/長泉町



S邸/長泉町

【発行】渡辺建設株式会社 〒401-235 裾野市富沢三九四-1 電話〇五五九二〇〇三〇(代) 【編集】ワタケンだより編集部

一月三十一日、三島市の三嶋大社にて弊社及び渡辺建設株式会社安全推進協力会による毎年恒例の安全祈願が執り行われました。

当日は晴天に恵まれ、弊社の渡辺雄二社長、協力会の近藤宜孝会長をはじめとした幹部のメンバー一同で今年一年間の無事故無災害と会員企業の商売繁盛を祈念しました。



三嶋大社にて安全祈願を実施

ワタケントピックス

新成人の抱負

土木部

西野啓太

令和二年一月十二日に成人式を行いました。卒業以来会っていない地元の同級生は久しぶり変わった人が大半でしたが、思い出話や近況についてなどを話し、楽しい時間を過ごすことができました。

二十歳になったという事で自由にできることが増えましたが、仕事も三年目に突入することもあり、様々な面で行動に責任がついてくると思うので、仕事と遊びの両立をしっかりと行い、一〇代の時の考えとは切り替えて気持ち新たに仕事・やりたいことに取り組んでいこうと思います。



中央が筆者

休日には家族で過ごすことが多い、家族と一緒にドライブへ出かけ、伊豆半島一周などして家族サービスをしています。

現場管理についてはまだまだ知識も経験も足りませんが、一日でも早く仕事をこなせるように頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。

新入社員紹介



こばやし まさ ひろ
小林正紘
生年月日 昭和59年12月20日
血液型：O型

配属先▶土木部

出身校▶静岡中央高等学校

趣味▶車・バイクを乗ること

意気込み▶

令和元年十一月より入社いたしました、小林正紘です。

私は高校卒業後から現場作業員として土木工事の仕事に携わり、そして時々ですが、現場管理業務についても経験してきました。

ブラワタケン

ワタケンだより新企画「ブラワタケン」第四回目に紹介するのは、お城探訪第三弾「仙台城（青葉城）」です。

今回も完全に個人の趣味に走った内容となりますが、ネタが尽きるまで紹介させていただきます。



仙台城跡(青葉城)

所在地：青葉山公園
宮城県仙台市青葉区川内追廻無番地
観覧時間：24時間
休館日：年中無休



仙台城跡（青葉城）は杜の都仙台にあります、伊達政宗により築城された大きな石垣が特徴の天守を持たなかった山城です。

1601年に伊達政宗より築城され、明治から大正にかけて陸軍用地として多くの建築物が解体されてしまいました。残っていた櫓や門などは第二次世界大戦の仙台空襲の際に焼失したとのこと。

現在では青葉山公園として整備されています。



廃城後は政府の軍事拠点として利用されていたため、本丸跡には戦没者を祀る宮城県護国神社が建立されています。



近くに行くことがあれば立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

～ワタコラ～ ワタケン協力会員のコラム

今回のワタコラは渡辺建設(株)安全推進協会の会員企業の皆様に自身の趣味について語っていただきました。今回お話を伺ったのは金子俊道協会副会長（栄久工業株式会社）です。



副会長
金子俊道さん

【会社名】 栄久工業株式会社
【役職】 代表取締役

車やバイクが趣味

昨年の役員改選で横山前副会長の後任として副会長の職を務めさせていただいております。このような大役を仰せつかるには、まことに力不足ではありますが、皆様方の御支援と御協力を頂きまして、会の運営に努力をして参りたく思いますので宜しくお願い申し上げます。

前回コラムと同様に私の趣味について紹介します。車やバイクの運転が好きでして、16歳で中型二輪免許を取りカワサキのKH250というバイクに乗っていました。18歳で車の免許を取り、バイトで貯金して、当時は今ほど高額でなかったフェアレディZ S30を中古で購入し、定番のソレックス・タコ足・デュアルに黒のRSワタナベを履かせて走っていました。Zにはその後も32・33・34型に乗り、最初の30と合わせて計4台、期間にして20年間位お世話になりました。

暫くご無沙汰していたバイクは、40歳のとき大型二輪免許を取りハーレーのダイナ・ローライダーを購入し、昨年手放すまで15年程乗っていました。カスタム費用もコンパクトカーが買える位は使いましたが、いろいろと走りまわり、楽しかったです。チャンスがあればまた大型バイクを手に入れてツーリングをしたいと思ってます。

私は子供の頃「サーキットの狼」を読んで育ったスーパーカー世代なので、やはり欧州のスポーツカーは憧れです。最近ではポルシェのレンタカーもあるので、911を2～3日借りて、思う存分走りまわる事ができたら最高ですね。

